犯罪情報官速報



県内で

アポ電が 連続発生中!!

主な手口

犯人は,被害者方の固定電話に電話をかけ,

○息子などの親族を名乗る場合

「風邪で声が変わった」

「会社で損失を出し,お金が必要になった」

○警察官を名乗る場合

「詐欺グループを逮捕したら、名簿にあなたの名前があった」 「キャッシュカードを確認させてほしい」

などと言います。

これらの手口は、その後、犯人が自宅などに、お金やキャッシュカード を受け取りに来るものです。

だまされないために

- **固定電話を常に留守番電話に設定しよう** 犯人は自分の声を残すことを嫌うので、被害 防止に効果的です!
- 一人で悩まず、誰かに相談しよう 詐欺のほとんどが家族や友人等に相談する ことで、防げています。



平成28年~令和2年 「めざそう! 安全・安心・日本一」

カストキアクション・プニン

運動目標

重点項目

県民だれもが穏やかで幸せな暮らしを実感できる 日本一安全・安心な広島県の実現

- 身近な犯罪被害の抑止
- 子供・女性・高齢者等の安全確保
- 新たな犯罪脅威への対応



※ この情報を、掲示・回覧・チラシ配布・朝礼・口コミ等で広報していただきますようお願いいたします。